

教科名	外国語	科目名	中国事情 (3単位)
使用教科書	プリント教材		

1 科目のねらい(目標)

言葉だけではなく、中国の歴史・文化・地理・経済状況・社会の仕組みなどを学習することを通じて、国際社会の中で外国というものを客観的に理解する姿勢を養う。
 また、外国を理解しつつ日本という国を再認識し、国際社会で活躍できる人材となる心構えを身に付ける。
 更に、本校のグローバルコミュニケーション系は中国へ研修旅行に出掛ける。その際友好校である中国杭州市旅游職業学校の学生達と交流するが、同世代の異国の人々と交流する際の心構え等を考える機会とし、国際的視野に立つてものごとを幅広く捉え、理解し、行動する態度を養う。

2 科目・授業の内容と進め方

中国の状況を知るための内容としては、近代史、現代史、経済・政治等の社会状況、諸問題、文化等を、プリント教材の空欄記入方式で講義を中心に行います。言葉だけでは理解しがたい部分が多いので、節目節目で映画やビデオ等による映像を見て、それぞれの事件やその後に及ぼした影響などを理解します。また、基礎的理解の後、映画「ラスト・エンペラー」の鑑賞を通じて、日中戦争の悲惨さと、その後の日本と中国の関わりを学びます。その他、新聞を使って時事問題について各自研究発表します。
 また、中国研修の後には、中国研修の感想文集作成をワープロソフトを使って行います。

3 学習の方法

- ・歴史や社会状況の授業では講義が中心になるので、受け身にならないよう、自分の知っていることは積極的に発言をしましょう。
- ・プリントは、毎回必ずファイルに綴じてください。1年間が終わると、中国の近代以降の100年を知るよい資料として、後々まで活用できます。
- ・日頃から、「中国」と名の付くものには、書籍・映像・音楽など積極的に関わるようにしましょう。身近にある「中国」を知ることが、中国理解への第一歩です。

4 課題・補習について

- ・努力を怠っている生徒には、それ相応の課題をさせます。

経営管理科 2年B組(総合コミュニケーションコース・グローバルコミュニケーション系)

教科名	外国語科	科目名	中国事情 (3単位)
-----	------	-----	------------

5 年間の学習計画

月	単元名	教材	学習の内容	評価方法 (課題等)
4 5	ガイダンス	・中国研修の意義・目的	・中国研修の意義・目的を知る。	授業態度 ・積極的に発言したか ・プリントにしっかり記入しているか ・理解しようとしているか 前期中間考査
	中国の地理	・中国の地理 ・省、自治区	・広い中国の南北の違い、代表的な河川や都市を知る。 ・各省や自治区の位置を知る。	
	中国の歴史(1)	・年表	・俗に、4000年の歴史と言われる長い歴史を、年表作成により、大まかな流れとして理解する。	
6 7 8 9	中国の歴史(2)	・アヘン戦争 ・太平天国の乱 ・アロー号事件 ・日清戦争 ・義和団事件 ・辛亥革命 ・五・四運動 ・中国共産党成立 ・満州事変 ・日中戦争	・中国と諸外国との関わりの歴史を理解する。特に、西欧諸国が中国に進出した結果、中国国内が乱れていく過程を知る。 ・日本の明治以降の歴史とどう関連しているか、日本はどのように中国に関わったかを同時進行で理解する。 ・中国人なら誰でも知っている近代の重要な人物を歴史の中の関わりとして理解する。 ・近代化した日本がどのように大陸進出を果たし、中国とどのような関係であったかを学ぶ。	授業態度 ・積極的に発言したか ・プリントにしっかり記入しているか ・理解しようとしているか 前期期末考査
10	新中国	・計画経済 ・4つの近代化 ・大躍進政策 ・文化大革命 ・一人っ子政策 ・天安門事件 ・社会主義市場経済 ・現在の中国	・日中戦争後の新中国の諸政策について学ぶ。 ・新中国建国以降の歴史について理解し、日本の状況と比較する。	授業態度 ・プリントにしっかり記入しているか ・理解しようとしているか
11 12	近代中国理解	・映画「ラストエンペラー」鑑賞	・清朝最後の皇帝の人生を描いた映画を通して、中国の伝統的な文化などに触れると共に、当時の日中関係や中国国内の様子についての理解を深める。	後期中間考査
	研修準備	・交流会準備 ・注意事項確認	・現地校生徒との交流会の計画・準備を行う。 ・中国研修に向けての諸注意を確認する。	
1	中国研修反省	・感想文集作成	・中国研修で得た感動、知識、感想をワープロを使って作成する。	授業態度 (意欲的に作成したか)
2 3	現代の中国	・ドラマ「遙かなる絆」鑑賞 ・中国残留孤児問題	・中国残留孤児の問題など、現代の日中関係にもかかわる問題について視聴覚教材を用いて理解する。	授業態度 ・プリントにしっかり記入しているか ・理解しようとしているか 学年末考査

* 4月から7月まで隔週で7回、後期に1回、岐阜市立女子短期大学との連携事業あり。